

# 平成27年度京都市認知症介護実践研修 実践リーダー研修募集要項

## 1 目的

高齢者介護実務者及びその指導的立場にある者に対し、認知症の方の介護に関する実践的研修を実施することにより、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成し、もって認知症の方に対する介護サービスの充実を図ることを目的とする。

## 2 対象者

京都市内の介護保険施設・事業所等で認知症介護に携わる介護職員

## 3 実施主体

京都市

## 4 研修受託者

社会福祉法人 京都市社会福祉協議会

京都市長寿すこやかセンター（社会福祉研修・介護実習普及センター）

## 5 研修内容

### (1) 受講資格

上記2に該当する職員で、介護実務経験が5年以上あり、施設・事業所等においてリーダー的な立場で従事している者、もしくはその予定の者で、かつ、認知症介護実践者研修もしくは旧認知症介護実務者研修（基礎課程）を修了し1年以上経過している者。

平成26年度認知症介護実践者研修の修了生（修了後1年に満たないため）及び旧認知症介護実務者研修（専門課程）を受講された方は、受講対象となりませんので御注意ください。

### (2) 目標

#### 【講義・演習】

認知症の人の立場に立ち、認知症の人が望む暮らしを支援するために、多様な視点で認知症の人の状態やその人を取り巻く環境をとらえる力を身に付ける。また、介護現場においてリーダー的立場に立つ者に必要な知識・技術を習得する。

#### 【他施設実習】

講義による倫理学習や演習による思考の訓練と習得した知識や技術を基にして、利用者の生活の場面でともに時間を共有し、より専門的な感性と能力を磨くことに繋げる。

#### 【職場実習】 \*受講生自身の職場において実施

リーダーとして現場に伝えていくこと、現場職員の気づきや学びを引き出していくことを学ぶ。現場職員とともに、認知症の人の立場に立った思いや願いを言語化し、その思いに沿ったケアプランを考え、ケアを実践し、評価する。

また、その取組をとおして、現場職員の気づきやスタッフの力を引き出すリーダーとしての自分自身の振り返り、職場実習を通してわかったケアチームの課題をリーダーとして適切な表現でまとめ、発表し、他の受講生や講師と意見交換するとともに、学びや気づきを共有する。

### (3) 修了要件

- ア すべての講義・演習・他施設実習・職場実習に出席すること（遅刻，途中退席は原則認めません）。 **\*すべての講義とは，修了式後のフォロー研修も含まれます。**
- イ 講義・演習等をとおして，受講生自身の気づきや学びをまとめた講義記録等のレポートや課題を期日内にすべて提出していること。
- ウ 現場職員とともに課題に取り組み，認知症の人の立場で思いや願いを言語化し表現することができること，現場職員の気づきや学びをまとめることができること。
- エ 現場職員とともに認知症の人の立場に立って自施設の介護現場の現状を振り返り課題を整理することができること，現場職員の気づきや学びをまとめることができること。
- オ 現場職員とともに取り組んだ(ウ)，(エ)について，リーダーとして適切な表現でまとめ，発表することができること。自他の発表の中で，自分が感じたことや考えたことを他の受講生や講師等に伝え，意見交換ができること。
- カ 研修をとおして，リーダーとしてふさわしい態度，振舞を身につけていること。

※研修受講者としてふさわしくない態度，行動があった場合は，受講の取消しや，修了を認めない場合があります。

### (4) 開催回数・定員

年1回 30名

※受講希望者が定員を上回る場合，選考により受講者を決定します。

**\*選考結果につきましては，後日通知します。**

### (5) 期日及び内容

別紙「認知症介護実践リーダー研修日程表」のとおり

### (6) 受講料

15,000円 + 別途希望者のみテキスト代

【テキスト代】

第2版 新しい認知症介護 実践リーダー編	2,808円
改訂 センター方式の使い方・活かし方	3,672円
センター方式 ーシートパッカー	500円

## 6 会場

### (1) 講義・演習

「ひと・まち交流館 京都」会議室（下京区河原町通五条下る東側）

電話（075）354-8822

（交通機関）京都市バス4系統，17系統，205系統「河原町正面」下車 すぐ

京阪電車「清水五条」下車①番出口より徒歩約8分

市営地下鉄烏丸線「五条」下車⑤番出口より徒歩約10分

### (2) 他施設実習

実習先は研修開始後に通知

## 7 修了証書

全日程を受講し，修了要件を満たされた方に，京都市長から修了証書を交付します。

## 8 申込締切日

平成27年5月8日（金）17時必着

※申込先は京都市長寿すこやかセンター（社会福祉研修・介護実習普及センター）です。  
実践者研修と申込先は異なるので御注意ください。

## 9 申込方法及び提出先

### （1）申込方法

下記申込書類に必要事項を記入のうえ、京都市長寿すこやかセンター（社会福祉研修・介護実習普及センター）まで郵送もしくは持参によりお申し込みください。

**FAXでの申込は受け付けません。**

（提出物）

- 実践リーダー研修申込書
- 選考レポート（受講者用 1枚）
- 選考レポート（上司・所属長等用 1枚）\*受講生ひとりにつき1枚を提出
  - \* 選考レポートの内容は受講決定審査の対象となります。
  - \* 「所属長・施設長等用レポート」記載者については、受講対象職員と所属長等が同一人物の場合は、法人を含めた上司の方に記入いただいでください。
  - \* 京都市以外で実践者研修を修了された方については、修了証書の写しを添付してお申し込みください。

### （2）提出先

**京都市長寿すこやかセンター（社会福祉研修・介護実習普及センター）**

〒600-8127  
京都市下京区河原町通五条下る東側「ひと・まち交流館 京都」3階  
京都市長寿すこやかセンター（社会福祉研修・介護実習普及センター）  
研修担当：田中・横田  
電話（075）354-8822

## 10 留意点

### ● 申込について

申込は事業所種別毎に行ってください。  
また、郵送、持参にかかわらず、書類受取時に申込書類の確認は行いません。提出書類に不備・不足があった場合は、申込をされても受け付けたことにはなりませんので御了承いただくとともに、必ず記入漏れや書類の不足等がないようお願いいたします。

### ● 申込に関するお願い

認知症介護実践リーダー研修は、毎年、大幅に定員を上回ってお申し込みいただいています。  
しかしながら、近年、受講生や事業所の都合で、研修直前や研修中に参加を辞退される方がおられます。受講者決定後の辞退による他の事業所の方を繰り上げるなどの調整は困難を伴うため、欠員を生じさせることにつながります。直前や研修途中の辞退がないよう受講生を選考したうえでお申し込みください。

## ● 受講決定者の変更について

受講決定者が受講できない状況になった場合に他者が代理受講することはできませんので、御了承ください。また、受講できない状況になった場合は、速やかに京都市長寿すこやかセンター（社会福祉研修・介護実習普及センター）まで連絡してください。

## ● 認知症介護実践リーダー研修の職場実習について

認知症介護実践リーダー研修では、受講生の方が所属されている職場で取り組む職場実習を設けています。これは、その職場でかかわりのある認知症の方をひとり選んでいただき、本人やその家族から同意書を取得いただいたうえで、上司や職場関係者の協力のもと、受講生が職場実習に取り組むものです。

そのため、申込の際には、①認知症と診断されている方を選定し、②同意書の取得が可能か、③一定期間の実習が可能か御検討のうえ、お申し込みください。

なお、②については、実践者研修の受講が決定した方は、**研修初日の前日までに取得**してください。同意書がない場合は受講不可となりますので御注意ください。

（同意書の様式等は、後日長寿すこやかセンターのホームページに掲載します。）

また、③の職場実習については、通常業務と並行して取り組んでいただいで結構です。

## ● 受講に関するお願い

認知症介護実践リーダー研修では、前段に記したように受講生が職場でかかわりのある認知症の方やその家族、また、上司や職場関係者の協力のもと、実習に取り組んでいただきます。

しかしながら、受講期間中に職場内での人事異動が行われることで、受講生が円滑に実習を行うことができず、時には修了が困難になることもありますので、受講生が集中した環境で研修ができるか御検討のうえ、お申し込みください。

また、研修修了後のフォローアップ研修は、厚生労働省の標準カリキュラムに準じて実施しており、修了式後であっても必須受講となりますので、職場での勤務等の調整をお願いします。

## ● 提出物に関する注意（重要）

認知症介護実践リーダー研修では、提出物について次の対応を徹底しますので御了承ください。

- 1 事前レポートについては、**期日内に全てのレポートが提出されていない場合は、その時点で受講取消**となります。
- 2 講義記録や課題、実習前の提出物等について、**定められた期日に提出されていない場合は、研修期間中であっても受講を取り消す場合があります。**
- 3 研修終了後の事後レポートについては、**期日内に全てのレポートが提出されていない場合は、修了を取り消す**場合があります。また、**次年度の受講選考審査の際の参考ともなります。**

**受講の可否や修了の取消に係る問い合わせには一切お応えできませんので御了承ください。**

## 11 問い合わせ先

〒600-8127

京都市下京区河原町通五条下る東側「ひと・まち交流館 京都 3階

京都市長寿すこやかセンター（社会福祉研修・介護実習普及センター）

研修担当：田中・横田

電話（075）354-8822